



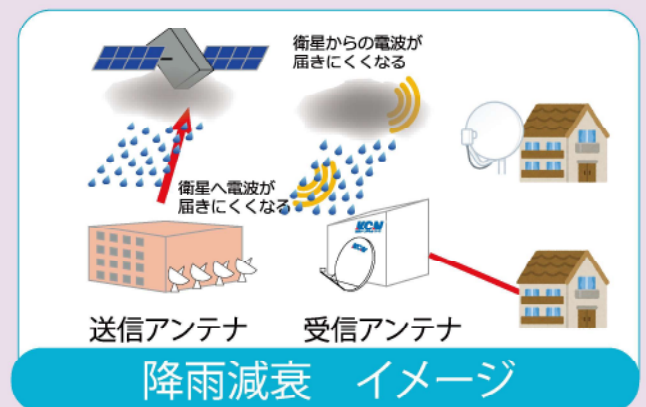
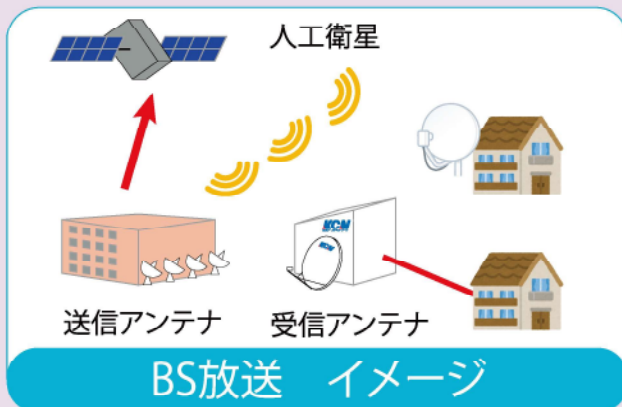
雨の日はBS放送の映りが悪い気が・・・



それは”降雨減衰”が原因かもしれません！

BS放送は、地上の送信局(東京)から人工衛星に電波を送り、人工衛星からその電波を地上に送り返します。そしてその送り返された電波を各ご家庭のパラボラアンテナで受信する仕組みになっています。KCNでは、大きな受信アンテナ(受信局)で電波を受けとった後に、ケーブルで皆様のご家庭に信号をお送りしております。

雨の日などは送受信のアンテナから人工衛星の間の雨雲や雨粒が電波を吸収・反射し、受け取れる電波が弱くなってしまふことで映像の映りが悪くなってしまいます。これを**降雨減衰**といいます。



KCNでは降雨減衰はこうやって対策をしています！



降雨減衰の対策として、送信局側は「主局」の渋谷以外に「副局」(埼玉)、「緊急局」(千葉)を設置し、雨などの影響がない局に切替し対応しています。また、受信局側であるKCNも、「主局」の生駒市の他に「副局」を橿原市に構築しており、普段は「主局」で受信していますが、降雨減衰が発生した場合には「副局」に切り替えて受信しています。そのため、移動出来ないご家庭のパラボラアンテナと比べると安定した品質の電波を供給することが出来ます！！

※生駒市・橿原市の両市で大雨が発生した場合、品質が悪化する場合がございます。
その際は申し訳ございませんが、天気の良い改善をお待ちいただくことになります。



BS放送もKCNにまともませんか？

上記の通り、KCNは降雨減衰に比較的強く、なによりアンテナが不要になるため故障メンテナンスの心配もありません！ 家中どこでもBSを楽しめるBSパススループランもございますので、ぜひKCNでのBSサービスをご検討ください！